

(海上保安分野)

1. マレーシア サイフディン内務大臣との会談及び海上保安分野に関する協力覚書交換式の概要

8月13日、マレーシア・プトラジャヤにおいて、金子国土交通大臣とサイフディン内務大臣は、海上保安分野における協力関係の更なる発展について議論し、「海上保安分野に関する協力覚書」の交換式に立ち会いました。

本覚書は、FOIPの実現に向け、我が国にとって極めて重要なシーレーンであるマラッカ・シンガポール海峡の沿岸国であるマレーシアとの間で、長年にわたる協議を経てようやく署名に至ったものであり、極めて意義の大きいものです。

会談では、来年の日マレーシア外交関係樹立70周年に合わせ、今年就役予定の国際業務に専従的に従事する巡視船「ふじ」を、最初の寄港地としてマレーシアに寄港させ、その機会に、覚書に基づく年次会合の第1回を開催することで合意しました。



(左：サイフディン内務大臣
右：金子国土交通大臣)



(覚書交換式の様子)



(中央左：馬・海上法令執行庁 ロスリ長官
中央右：金子国土交通大臣)

2. フィリピン沿岸警備隊訪問の概要

8月12日、フィリピン沿岸警備隊を訪問し、両国の海上保安機関が引き続き連携していくことを確認しました。日本が供与した巡視船や、能力向上支援の専従部門である海上保安庁モバイルコーポレーションチームによるフィリピン沿岸警備隊に対する制圧訓練を視察しました。



(比・沿岸警備隊訪問の様子)



(中央左：比・沿岸警備隊 ガバン長官
中央右：金子国土交通大臣)

(交通・観光分野)

3. フィリピン アンガラ・マサイ観光大臣との会談の概要

8月12日、フィリピン・マニラにおいて、金子国土交通大臣とアンガラ・マサイ観光大臣は、両国の観光分野の協力強化について議論しました。その結果、日フィリピン国交正常化70周年である本年の12月、長崎において、第1回目の観光合同作業部会を開催することで合意に至りました。



(会談の様子)



(左：アンガラ・マサイ観光大臣
右：金子国土交通大臣)

4. マレーシア ローク運輸大臣との会談の概要

8月13日、マレーシア・プトラジャヤにおいて、金子国土交通大臣とローク運輸大臣は、インフラ・交通分野の協力強化について議論しました。その結果、進化したF0IPの実現に向けて、マラッカ・シンガポール海峡の航行安全の確保に向けて連携していくことで一致しました。



(会談の様子)



(中央左：ローク運輸大臣
中央右：金子国土交通大臣)